

今週も忙しいが充実した一週間になりました。先生達も頑張ります。

校内陸上大会三年生選手名簿

種目	A	B	C	D	E
1500M	北原 誉之 平野 純也	広瀬 勝盛 赤沢 達夫	中野 武雄 竹谷 和宏	山内 修二 和智 竜夫	吉川 朋秀 根ヶ山 拓也
400M	井上 雅人 住忠 真吾	井上 浩司 森川 公博	山川 雄司 大磯 輝城	坂東 良夫 酒井 涉	佐野 貴之 三原 進也
200M	佐野 浩幸 林 慎也	松本 裕司 漆原 健二	谷口 貴敏 中川 益教	長谷川 真二 岩下 方大	柴田 健一 岡本 弘樹
800MR	香美 豊明 西原 龍彦 林 忠弘 米崎 信弥 橋本 雅之 平野 純也	森川 公博 姫田 亮 西口 浩司 新野 恭啓 漆原 健二 久保耕一郎	小川 征志 寒川 良太 松永 秀樹 大磯 輝城 小川 俊之 中川 益教	高原 康弘 久次米 芳典 松永 義則 松木 章 坂田 淳司 新杉 義博	長坂 薫 上田 博文 瀬川 一宏 二條 健次 大西 弘記 滝本 元
100M	豊田 和也 近藤 恵司 二条 哲夫	藤田 友治 豊田 雅俊 平野 徳康	水口 伸一 長尾 正晃 杉内 隆之	鶴池 淳哉 坂田 淳司 新杉 義博	犬伏 一仁 四川 幸治 長尾 憲二
走高跳	大西 誉史 小川 勉	中羽 利行 久保耕一郎	近藤 章雄 波谷 充省	犬伏 竜太郎 三木 克彦	大西 弘記 富原 一晃
走幅跳	木本 憲 橋本 雅之	岡本 芳典 仲田 宏二	小川 俊之 永井 秀幸	清水 芳幸 久次米 将樹	滝本 元 林 秀和
砲丸投	藤田 雅彦 近藤 丈太郎	村山 輝 中川 一之	林田 淳 吉田 尚信	池田 真司 土内 哲治	佐藤 元道 近藤 大
800M	園藤 歩 新宮加奈子	園藤 志乃 井上 由加	藤井 由美 奥馬奈織子	佐野 光代 鈴江 晃子	長崎 紀子 茂美 詠子
200M	元木 理紗 小川佐代子	土内 恵子 岡本 人美	阿部 美和 鈴木 友果	中川 理恵 鈴江 晃子	小川 美香 斎藤 美幸
400MR	楠本 香織 鎌田 智美 松田真由美 古川理絵子 新宮加奈子 元木 理紗	佐々木 恵 大森 恵子 永峰 ゆか 稲井 美音 園藤 志乃 楠本 順子	大西 美紀 市川 直子 阿部 美和 中島 由貴 寒川久美子 笠井奈織美	稲富 里奈 佐野 光代 水口 和美 大川 裕子 藤本 香織 吉川 恵子	岡本 裕美 岡田 真紀 水口千代美 斎藤 美幸 茂美 詠子 高原 里佳
100M	佐藤 友美 中平まゆみ 寒川 裕美 鎌田 智美 楠本 香織	加藤 千種 川田 和子 太田 美紀 扶川 小織 豊永 倫代	宮崎 稔子 久米 由記 奥谷 優子 樹井 千春 吉岡明日香	富永 美紀 桑内 一恵 大道 仁美 酒井 智美 岡 亜紀	東條 裕子 三宅里下子 東條 和海 増原 洋子 吉田 裕子
走高跳	奥尾 弘美 金岡 宏美	斎藤 良子 小川 一恵	二階真奈美 加集 綾香	水口 和美 藤本 香織	石川 敬子 高富 由佳
走幅跳	近藤 愛子 和田 智江	大森 恵子 中山 幸子	瀧 寿佳 阿部 恵美子	浦本 杉子 藤村 和子	樹井 恵子 高原 里佳
砲丸投	黒川 賢代 古川理絵子	溝延 和美 楠本 順子	笠井奈織美 寒川久美子	佐藤美穂子 竹内 由佳	漆原 理恵 森 真由

※五月二十九日(水)に校内陸上大会があります。
(雨天の場合(水)日に延びます) この名簿で見えてもいつ作戦も立ててみて下さい。みんなの予想で優勝は、どこになりそうですか？ この名簿で組間に間違っているところがあるのですが、他はありませんか。もう日がないので間違いはけしんの方で訂正してふいて下さい。

※全校的に行事かスムーズに運営され、楽しいもの



板中の校風は三年生がつくるのです。楯杯競技も、応援も、先生達も久々に燃えたいなあと思っています。

※出場に条件が、いろいろ、各々です。

自分の一番得意な種目に出られたい人も多いと思いますが、仕方ありません。考えてみれば、みなさん、走り、とび、見るの、は久しぶりだ、左のみにして、それにしても天気の方は大丈夫だろうか、九州の南の方はすでに梅雨入りしているし...

※大きな大きな声で応援をお願いします。を、燃える担任の先生です。



先週の3Dの公開授業
ぶの全体授業に關しての
あゆみです。

同和問題学習

※今日の全体授業で私は自分がすごく恥をかいた。いつも発表しなくて人の意見も聞いて心の甲で思っていることも言っていないで終わってしまった。今日みんなの意見も聞いて涙がこぼれそうになった。全体学習などいろいろないい経験がとれた。今日今日の授業でやっぱり大切なものだと感じた。今までの自分を変えたいと思う。全体授業はやっぱり大切なものですね。

※今日の研究授業はとて素晴らしいです。本心から思っていることを発表して、みんな自分の考えも言ってくれて、言葉に飾りもつけずに、それ以外の思っていることにも思っています。それ以外の授業に信頼感ももてるようになったと思います。私も全部、二年生のときからがんばって同和問題学習に真剣に取り組んできたおかげだと思います。これからもう少しは学習していきたいと思っております。信頼感も深めたいです。先生の仲間もふやして行きたいなと思います。

※3Dの公開授業で今日は得意げがとてあつくて気分が良かったけど、みんなががんばっているのを見て、自分もがんばりたい。今日の自分も自然に手を挙げてみる。自分もがんばりたい。みんなが頑張っているのを見て、自分もがんばりたい。みんなが頑張っているのを見て、自分もがんばりたい。



変化というが進歩があることでもういいます。この同和問題の学習は自分自身の学習であって、自分自身を変えてきている気がするので、自分自身も変えてきているのだと思います。今日の授業では大体の人が本音で発表してくれました。うな気かします。今日は進歩を發表してくるより本音を發表してくる方がうれしい。本音で発表というのはとてもいいです。やっぱり議論のできる公開授業というのは、やっぱり自分の中でなにか熱いものが出て自然に手をあげるのですね。うな状態になっていきます。みんなが自然に手を挙げてくれるようになったときこそ本音にすばらしい発表ができるようになると思います。だからその日かくるが一番まろとおいいます。今日の授業では友情というものは、やっぱり心に残っています。やっぱり友達というものはいいなあと思います。

※エッセイたち。私たちが何ぼやっても他の子がまじめにやってくれている。しんどうがまじめにやっています。女もやっぱりうなだと思いましたが、先生も「自分分何十分も話したよあんなのじゃ」と言っていました。一人がいくら頑張ってもみんなを取り組まなければ、この同和問題はいつまでたっても解決できないという。今日あらためて実感しました。発表できたことで自分の中で考えている人もおもしろいと思います。しかしそれと手を挙げて発表することによって、自分の気持ち、自分自身をさらけ出しているから、とても発表している人に失

※エッセイたち。私たちが何ぼやっても他の子がまじめにやってくれている。しんどうがまじめにやっています。女もやっぱりうなだと思いましたが、先生も「自分分何十分も話したよあんなのじゃ」と言っていました。一人がいくら頑張ってもみんなを取り組まなければ、この同和問題はいつまでたっても解決できないという。今日あらためて実感しました。発表できたことで自分の中で考えている人もおもしろいと思います。しかしそれと手を挙げて発表することによって、自分の気持ち、自分自身をさらけ出しているから、とても発表している人に失

礼です。だから私も今度こそ本音に今度こそ口言葉がつからなくても、自分の今思っていることを訴えて意見を深めていこうと思います。たとえその意見がまちがっていても意見だとしてもそれとていいからどうすればいいかをみんなを議論して考えていけば、少しは解決につながるのではなからうか。今、私たちがいるところは、みんなががんばっている。でも、それ以外の分には立つときくるはず。却って、私もうなげなななな。みんなが思っているけれど、私の母にだけ偏見を持た人ものだから、まだ残っています。法の下に平等であるはずなのに、どこかで自分以下を求めていく心は私にも少しは心にあると思います。それが、おかしな人です。自分自身で、自分から求めていくのが、私の道ではないと私に考えています。自分の中にある差別心と、心の中にある差別を直すという両方の心を対決してなくしていくことと、思っています。私、今書いている文章の中で、うなだ思っています。私、今書いている文章の中で、うなだ思っています。私、今書いている文章の中で、うなだ思っています。

私の差別がある。訴えたいんだら、という気持ちに一回でもなるとは、私でもできるだけ手を挙げて発表するようにがんばります。この一学期で誰り合える仲間と一人でも多く作りたいです。

またまた、たくさんあえて書きかけない。授業のたびに、先生の心も、考えさせられる。感想が、多くなっている。たのしみもある。みんなの方

が、おもしろい。



テスト終わった。今日は久しぶりに天気もいい。さてっ...

大亦だと思っけい

今日才二回の実力テストが終わったところ。ホッとしたいでしょう。勉強に必死に取り組んだ人ほど今日はホッとしたい。平気な人はあまり勉強しなかった人。

奈良文の実力テストは採用は自由で県下でもやらない学校もある。徳島県の場合は郡部はほとんど採用しているが、又テストの実施日が学校によって異なっています。(但し、三年生は二期期以降、大休日もそろえる。)

共同テストは、県の中学校長会を作成するもので左の要領で県下三年生全員一斉に行います。必ずから先生の立場からいえば、他校と比較する為の資料としての価値は高いといえます。

国語が5分あるのは20字の作文



にしろめけているのは、ヨーロッパだけに。他の教科も大体そんなものだ。そう考えるとはほど勉強は取り組みやすい。社会の教科書二冊かかえて、どうしようというふうにとウロウロしなさい。

どの子が奈良文の通りに範囲をなしてどうするか? いつも何もどう勉強してもいふからしういふ人がある。



そこの二の非難に有知(と先生は思っている)方法。みんなは、才二回の実力にむけて、各々その範囲もある程度はやったはず。それをもう一度やり直してみる。つい最近やったはずだから、かなり楽はず。それ、二年の範囲はほとんどカバーできている。たまたま、社会の地理

ただし、三年生になつて今やしているところまでか出題される。授業も手抜きするとはいかなる場合でも許されぬです。

あゆみより

職員室で赤澤先生に保育の用意も聞いていただき、ふとみるに机の上に二年生の学年通信があった。一年生は知ってたけど、二年生にあるとは知らなかった。先生は「わんりんはもう5号過ぎとるけど、こふはまだ11号(だたて)思う(やけんちあ)と言っていた。私も学年通信はわんりんを最高と思う。「わんりんはお手本や、目標は」も言っていた。そんな事を聞いて

共同テスト要領要綱 平成3年度

- 1 目的 第3学年の生徒に実力テストを行ない、学習の習熟度をはかるとともに、生徒の学力の実態をとらえて学習指導の改善に資する。
- 2 対象 第3学年生徒
- 3 教科 国語・数学・社会・理科・英語
- 4 期日 第一回 平成3年6月12日(水)
第二回 平成3年11月6日(火)・6日(水)・7日(木)
第三回 平成4年1月9日(木)・10日(金)・11日(土)
- 5 第一回日種 (その校の校時に合わせて1日で実施する)

時	教科	時間	配点
第1時	国語	55分	100点
第2時	数学	45分	100点
第3時	社会	45分	100点
第4時	理科	45分	100点
第5時	英語	45分	100点

6 当日までに学校へ送付する資料
実施要領・問題用紙・採点基準・出題のわらい



生を誇りに思う。

外に掃除に行くと階段も降り(と)思ったから板野藤田先生が「ふるふ」という作品がなかなかいい壁の前で一度止まり、そちらの方をちらと見て歩こうと一歩行くと又足を止めて、今度は深々と見つめていました。この光景を見たのは、あの時私に「だ」と思うが、実にいい光景だったと思う。先生の気持はわかりませんが、いつも知らんぷりして通りすぎる人々のなか、心と目をいって、そこに何かがあるか分かる。九岡さんの詩だっけ。私には、私には最近です。よく考えさせられる。私には、最近にあるものを見えなくて遠くの方だけ見て生きている。何か大切なものが一つ欠けてるような気がしました。こんなことが書けるのも、後藤田先生が、こも通りますなくて、ふと最近の物を目にしたからです。

